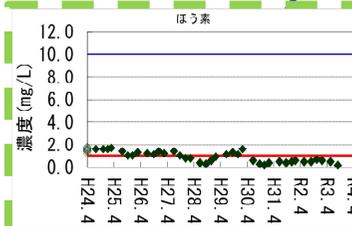
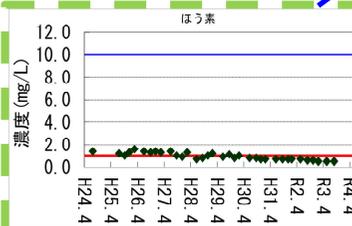
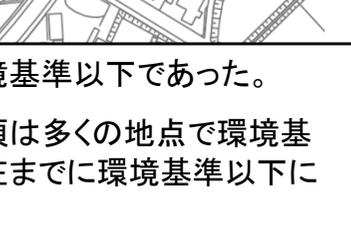
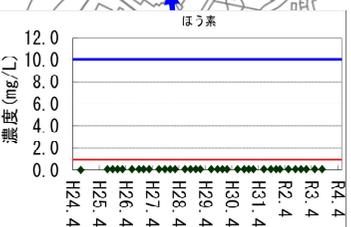
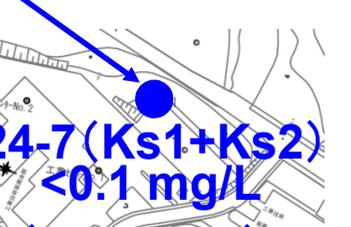
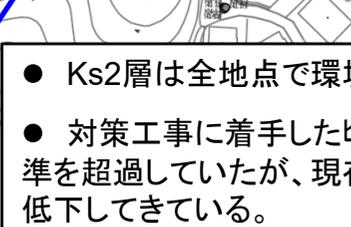
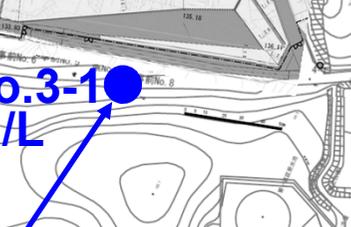
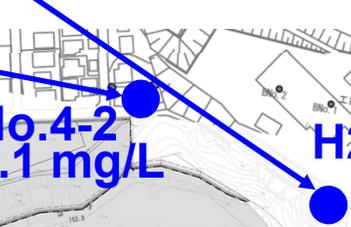
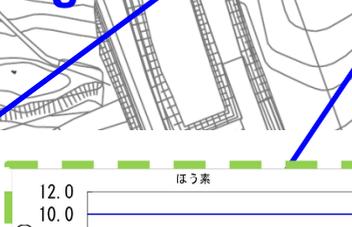
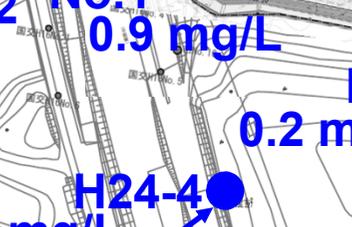
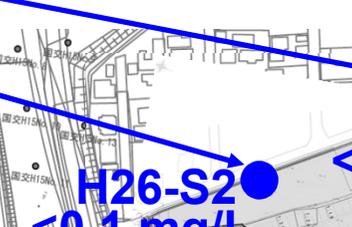
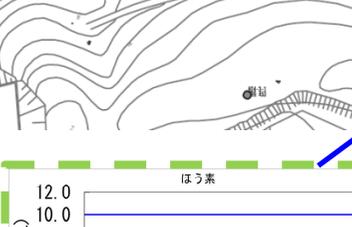
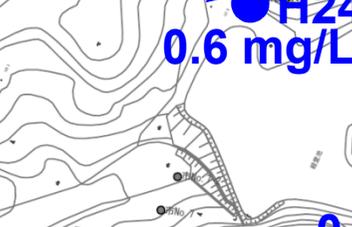
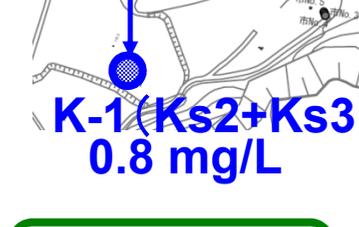
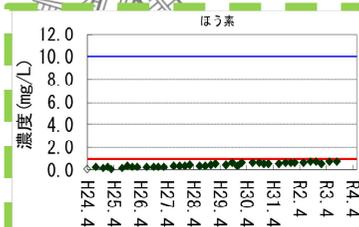
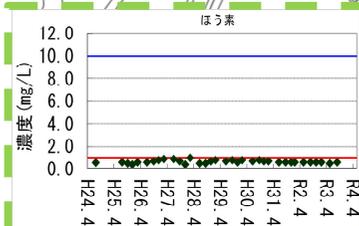
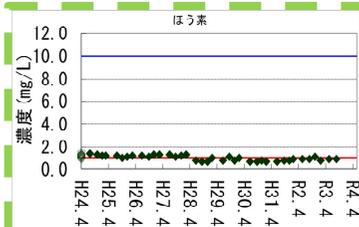
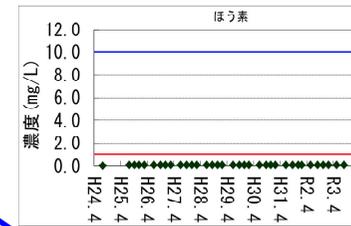
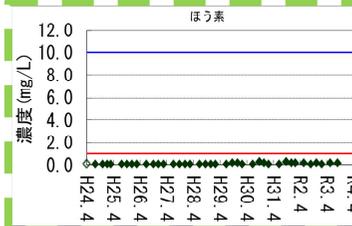
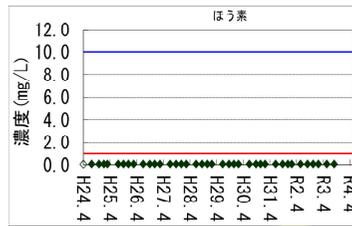
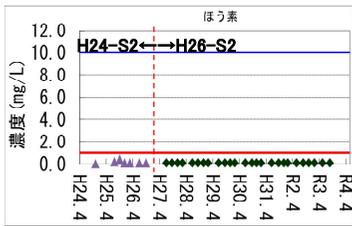
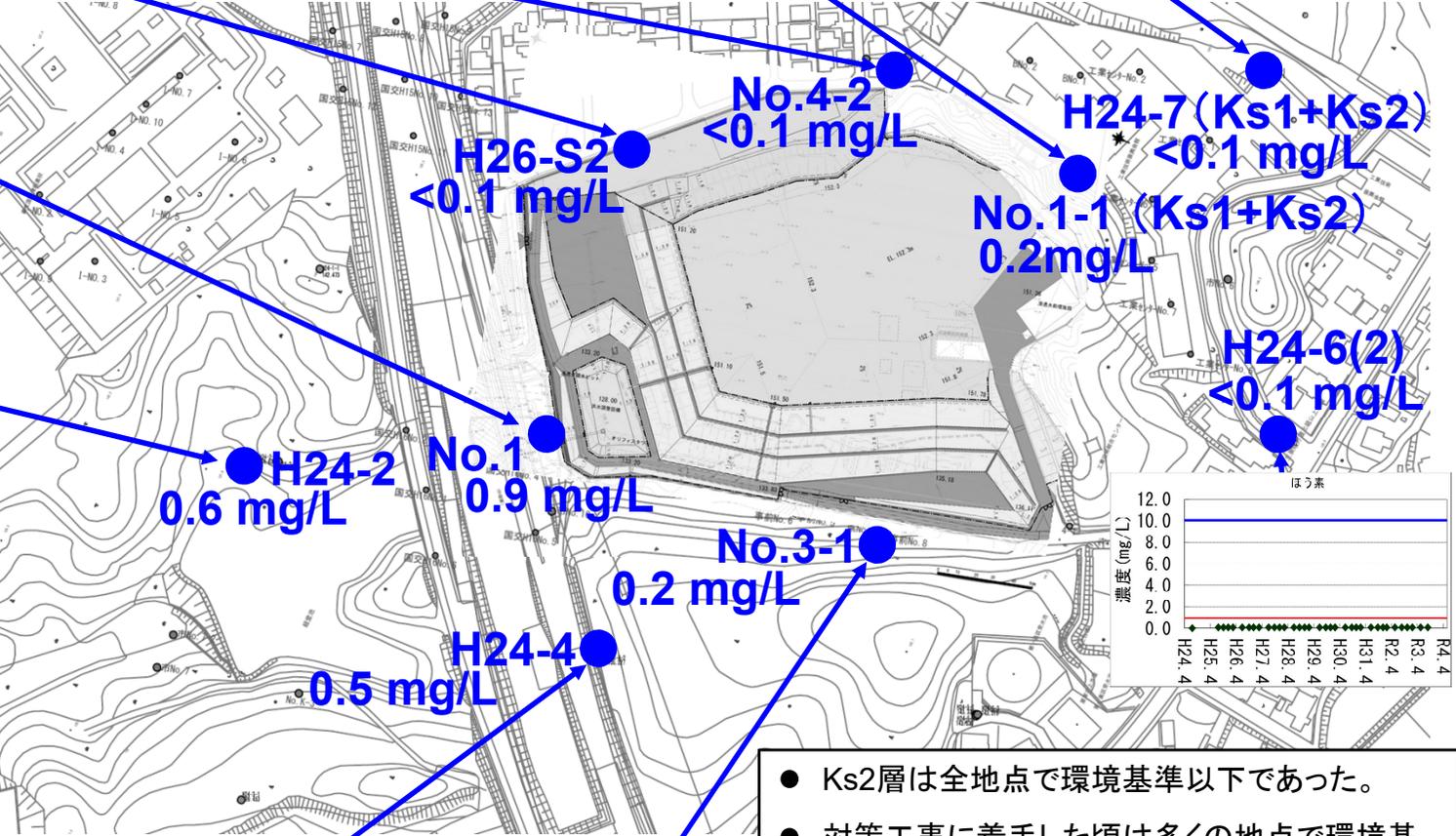


ほう素

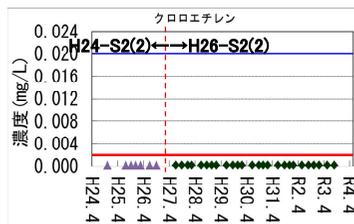
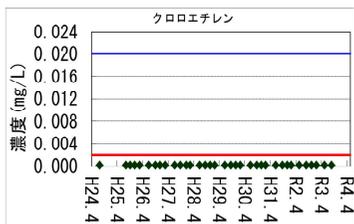
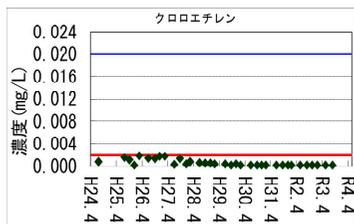
● Ks2



**環境基準
1 mg/L**



- Ks2層は全地点で環境基準以下であった。
- 対策工事に着手した頃は多くの地点で環境基準を超過していたが、現在までに環境基準以下に低下してきている。
- No.1は環境基準値付近で横ばい傾向である。



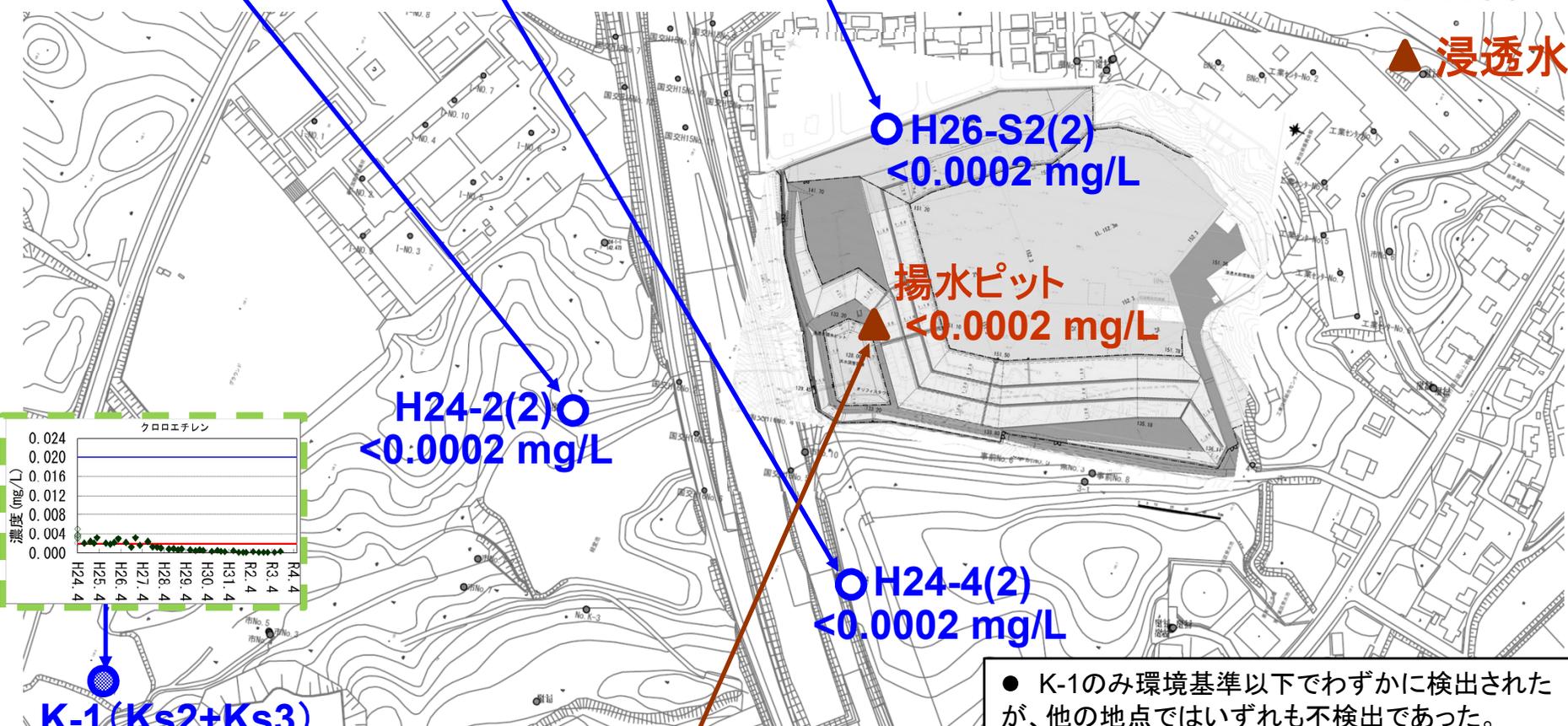
(参考)
管理型最終処分場
排水基準
環境基準

クロロエチレン*

*旧称:塩化ビニルモノマー

○ Ks3

▲ 浸透水



○ H26-S2(2)
<0.0002 mg/L

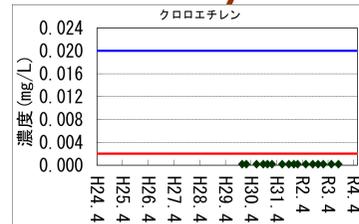
▲ 揚水ピット
<0.0002 mg/L

○ H24-2(2)
<0.0002 mg/L

○ H24-4(2)
<0.0002 mg/L

● K-1 (Ks2+Ks3)
0.0004 mg/L

環境基準
0.002 mg/L

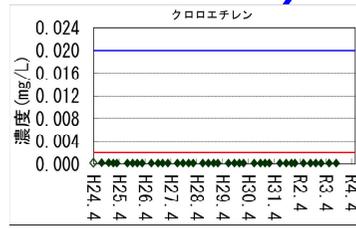
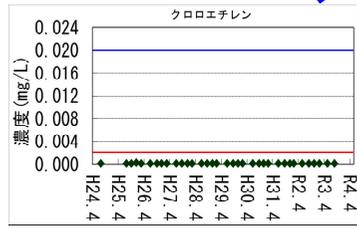
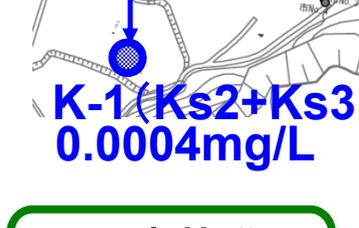
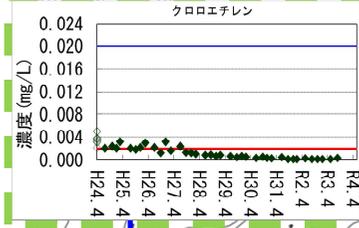
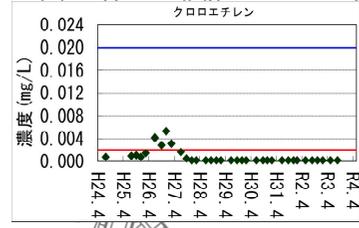
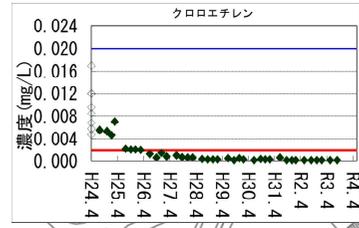
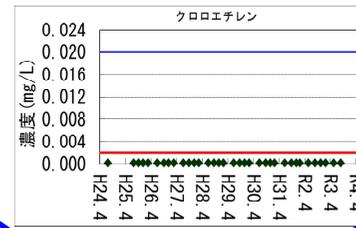
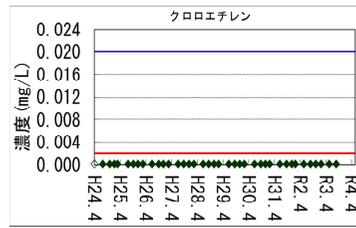
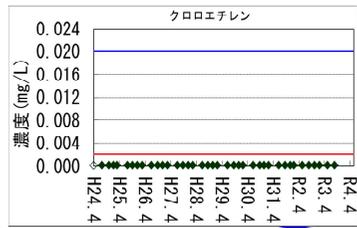
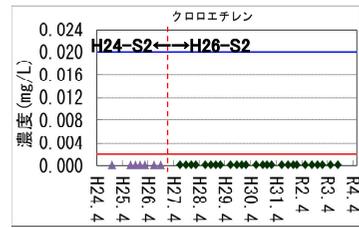


- K-1のみ環境基準以下でわずかに検出されたが、他の地点ではいずれも不検出であった。
- H24-2(2)、K-1では対策工事に着手した頃は環境基準値前後で検出されていたが、近年は不検出あるいはわずかな検出が続いている。

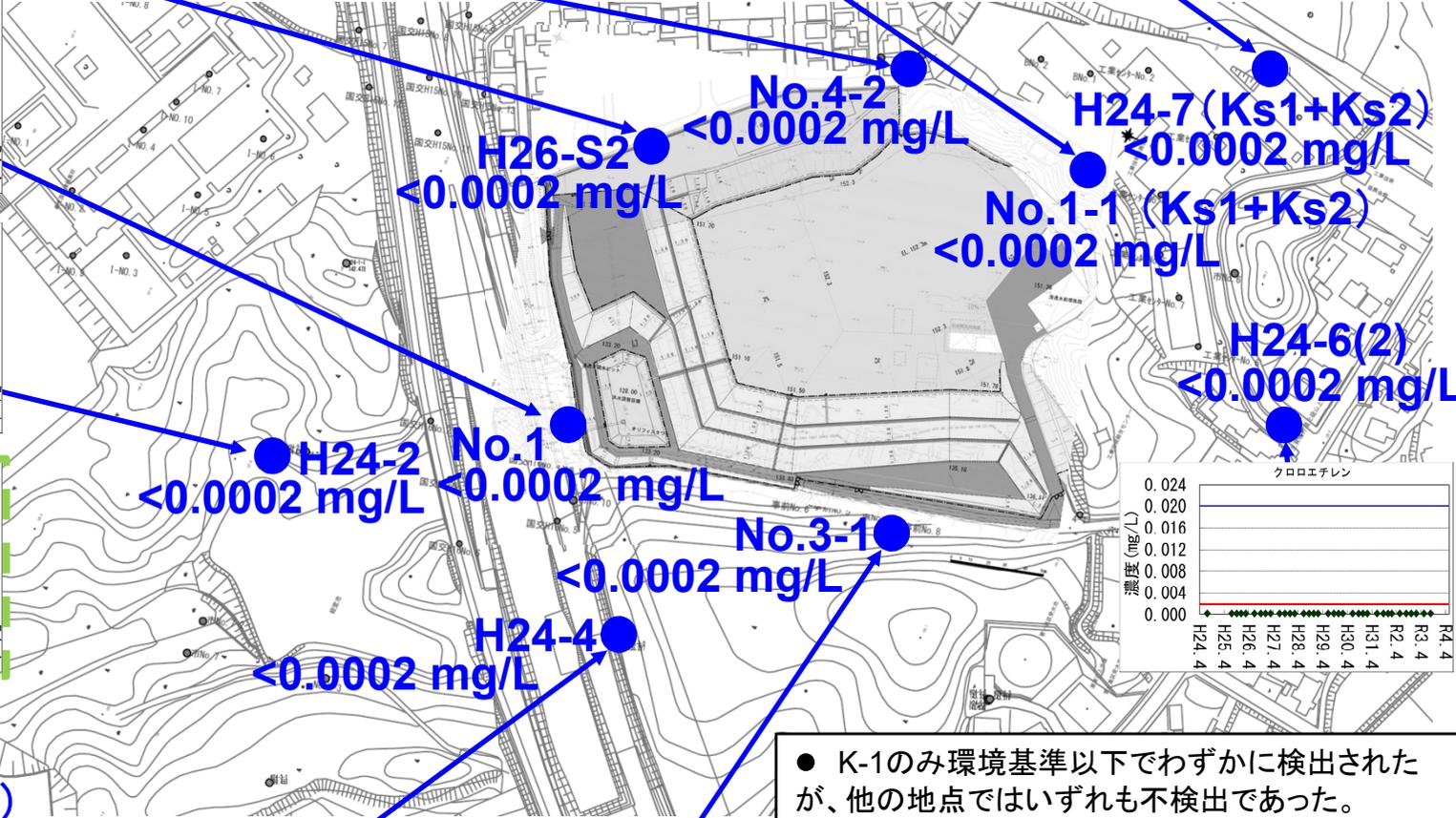
クロロエチレン*

*旧称:塩化ビニルモノマー

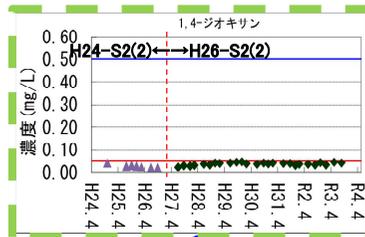
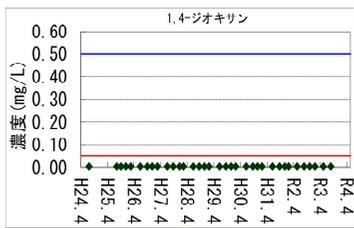
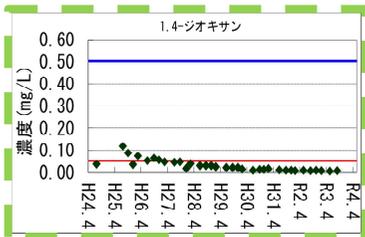
● Ks2



環境基準
0.002 mg/L



- K-1のみ環境基準以下でわずかに検出されたが、他の地点ではいずれも不検出であった。
- No.1、H24-2、K-1では過去に環境基準を超過していたが、近年は不検出あるいはわずかな検出が続いている。

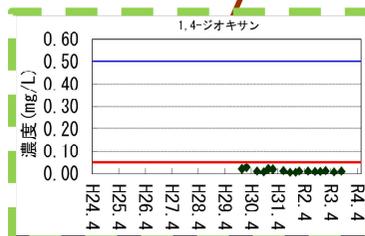
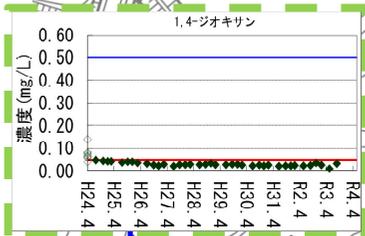
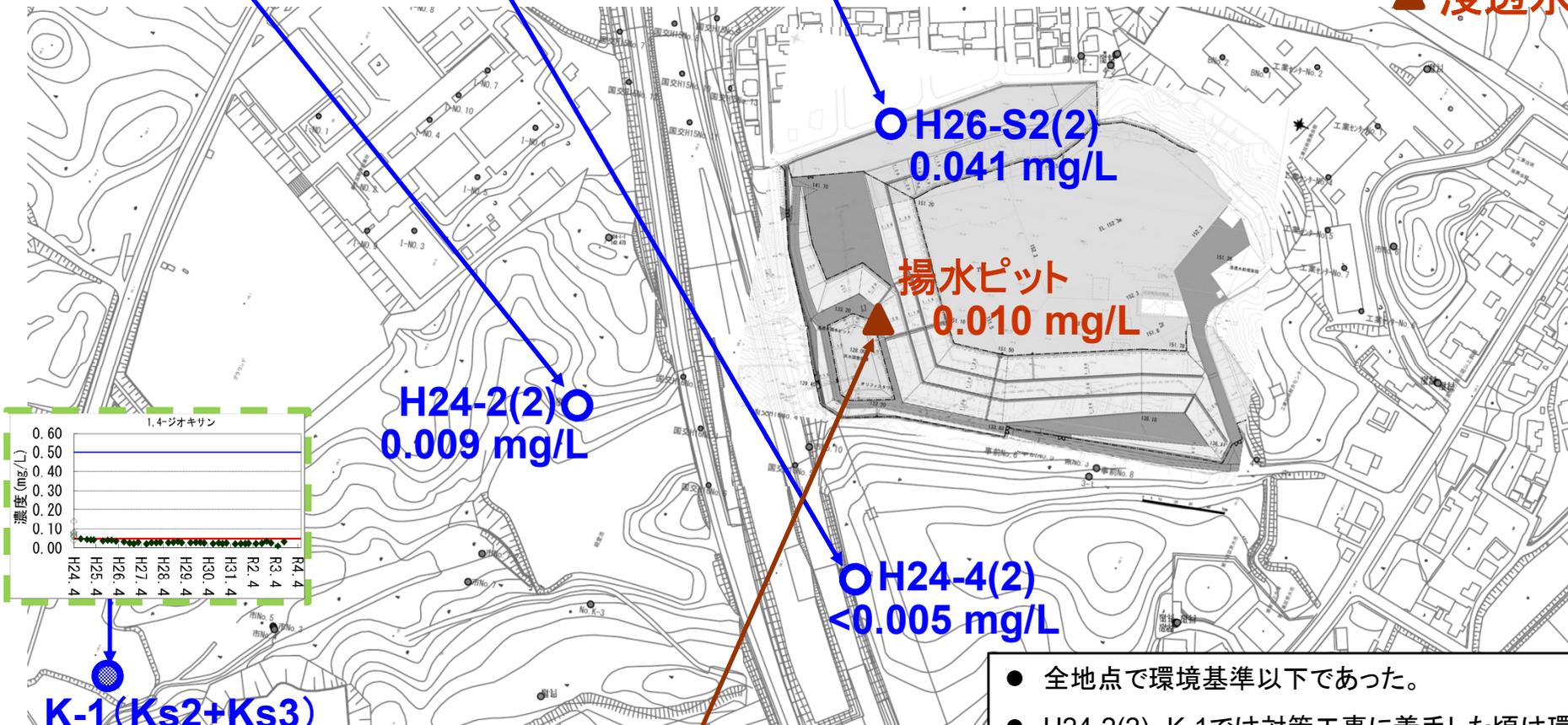


(参考)
管理型最終処分場
排水基準
環境基準

1, 4-ジオキサン

○ Ks3

▲ 浸透水

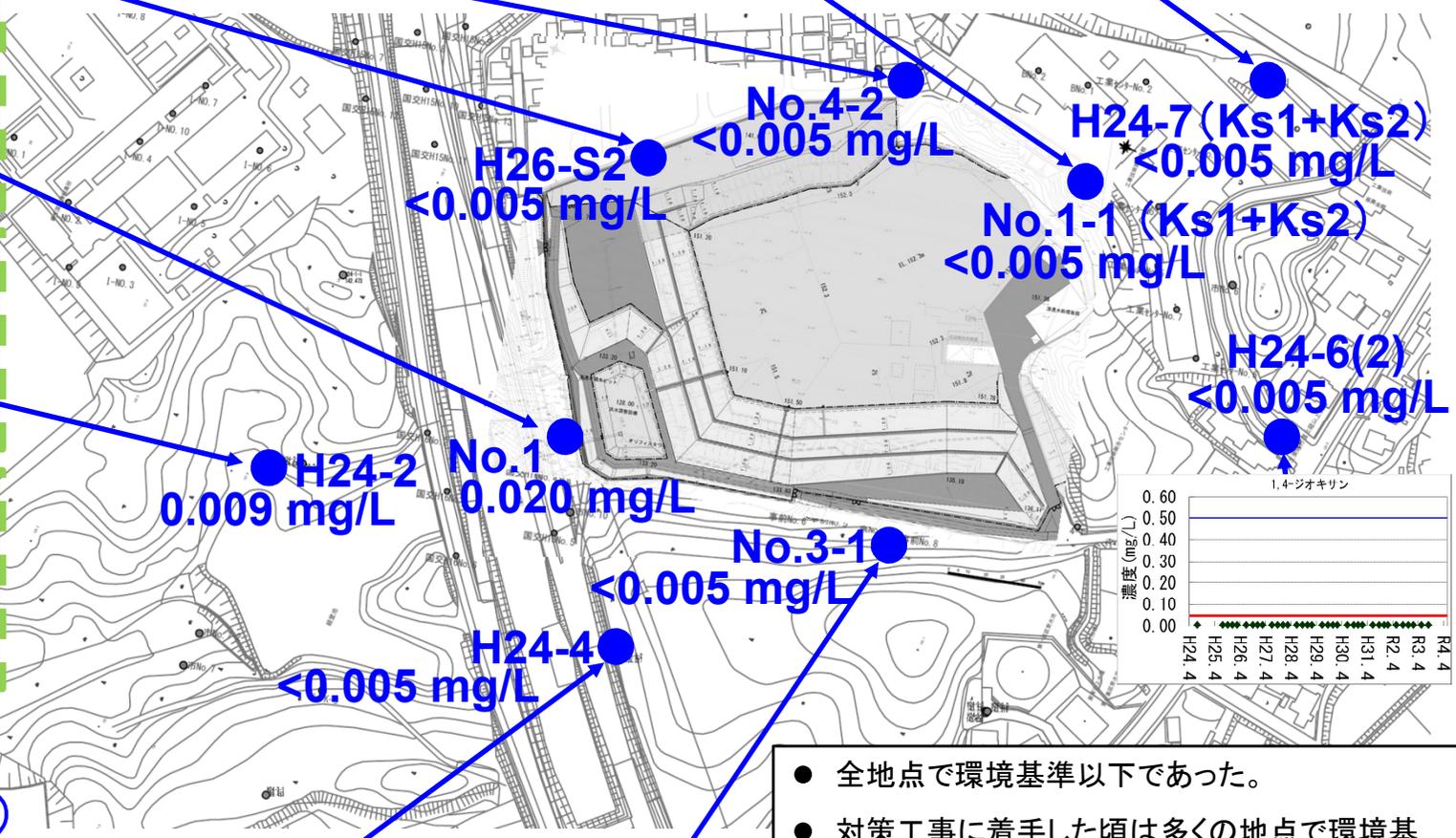
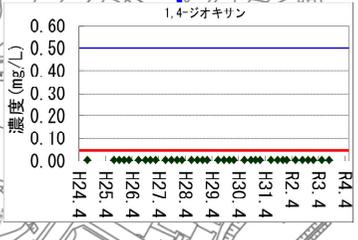
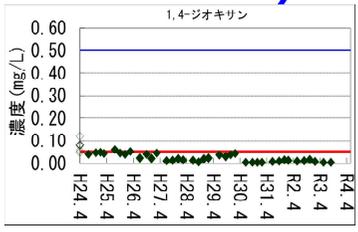
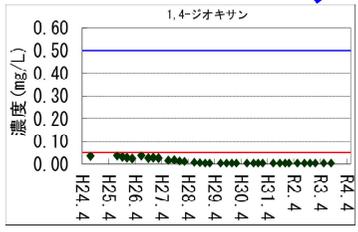
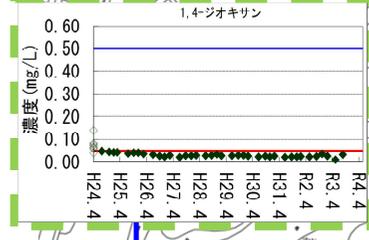
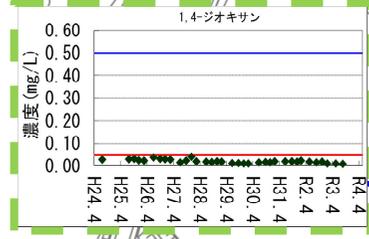
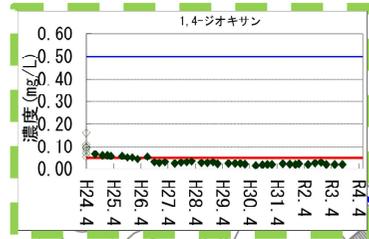
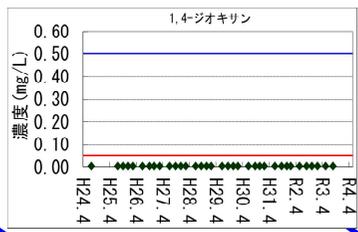
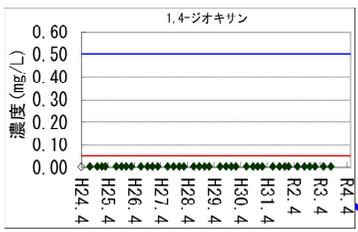
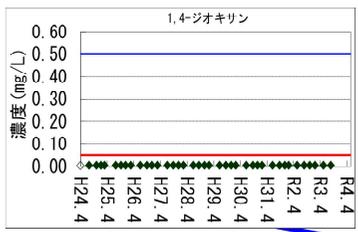
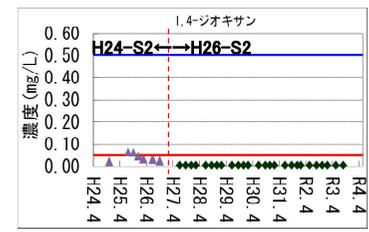


環境基準
0.05 mg/L

- 全地点で環境基準以下であった。
- H24-2(2)、K-1では対策工事に着手した頃は環境基準値前後で検出されていたが、現在までに低下してきている。
- H26-S2(2)については、環境基準値の6~8割程度を推移している。

1,4-ジオキサン

● Ks2



H26-S2
● <0.005 mg/L

No.4-2
● <0.005 mg/L

H24-7 (Ks1+Ks2)
● <0.005 mg/L

No.1-1 (Ks1+Ks2)
● <0.005 mg/L

H24-6(2)
● <0.005 mg/L

H24-2 No.1
● 0.009 mg/L

No.1
● 0.020 mg/L

No.3-1
● <0.005 mg/L

H24-4
● <0.005 mg/L

K-1 (Ks2+Ks3)
● 0.034 mg/L

環境基準
0.05 mg/L

- 全地点で環境基準以下であった。
- 対策工事に着手した頃は多くの地点で環境基準を超過していたが、現在までに低下してきている。

家庭系ごみの影響に関する調査について

令和3年度

調査地点		C-7				C-8				C-9				地下水 環境基準	
採水年月日		R3.5.24	R3.9.2		平均値	R3.5.24	R3.9.2		平均値	R3.5.24	R3.9.2		平均値		
現場 測定 項目	気温	℃	24.0	24.0		21.0	25.0			21.0	28.0			-	
	水温	℃	17.6	20.4		15.1	18.2			15.8	22.1			-	
	採水深度 (GLより)	m	4.00	4.00		6.45	6.06			3.39	3.39			-	
分 析 項 目	pH	at20℃	6.2	6.5		6.4	5.1	5.3		5.2	6.5	6.5		6.5	-
	BOD	mg/L	0.7	1.8		1.3	<0.5	<0.5		<0.5	0.7	<0.5		0.6	-
	COD	mg/L	4.5	4.8		4.7	1.4	1.2		1.3	4.6	4.4		4.5	-
	SS	mg/L	180	31		106	5.9	3.3		4.6	32	32		32	-
	EC	mS/m	69	63		66	23	15		19	49	44		47	-
	カドミウム	mg/L	<0.0003	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	<0.0003	<0.0003		<0.0003	0.003以下
	砒素	mg/L	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	0.01以下
	ふっ素	mg/L	<0.08	0.09		0.09	<0.08	<0.08		<0.08	0.10	0.09		0.10	0.8以下
	ほう素	mg/L	0.3	0.3		0.3	<0.1	<0.1		<0.1	0.3	0.3		0.3	1以下
	鉛	mg/L	0.006	<0.005		0.006	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	0.01以下
	総水銀	mg/L	<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.0005以下
	PCB	mg/L	不検出	不検出		不検出	不検出	不検出		不検出	不検出	不検出		不検出	不検出
	トリクロロエチレン	mg/L	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	<0.0005	<0.0005		<0.0005	0.01以下
	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	0.1以下
	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	<0.004	<0.004		<0.004	0.04以下
	シス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	-
	トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	<0.002	<0.002		<0.002	-
	ベンゼン	mg/L	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	0.01以下
	クロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	<0.0002	<0.0002		<0.0002	0.002以下
	1,4-ジメチル	mg/L	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	<0.005	<0.005		<0.005	0.05以下
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.089	0.079		0.084	0.066	0.069		0.068	-	-		-	1以下	
鉄	mg/L	5.4	2.4		3.9	0.41	0.21		0.31	26	18		22	-	
マンガン	mg/L	2.7	2.3		2.5	0.20	0.03		0.12	2.7	2.4		2.6	-	
溶解性鉄	mg/L	0.87	0.70		0.79	<0.01	<0.01		<0.01	17	5.6		11	-	
溶解性マンガン	mg/L	2.3	2.0		2.2	0.19	0.02		0.11	2.1	2.2		2.2	-	
全窒素	mg/L	0.60	0.47		0.54	0.63	0.43		0.53	1.60	1.26		1.43	-	
全りん	mg/L	<0.05	<0.05		<0.05	<0.05	<0.05		<0.05	<0.05	<0.05		<0.05	-	

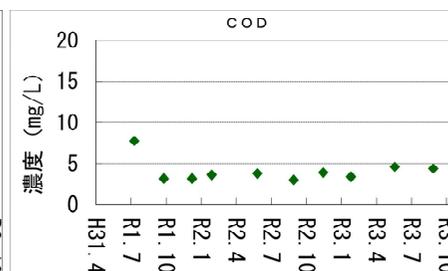
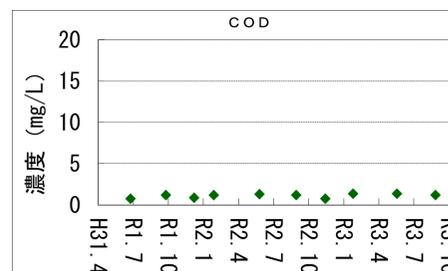
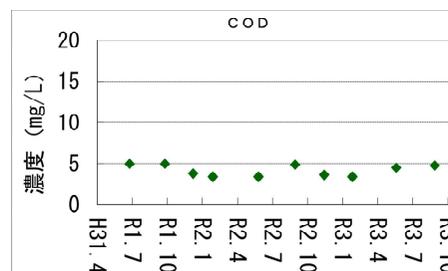
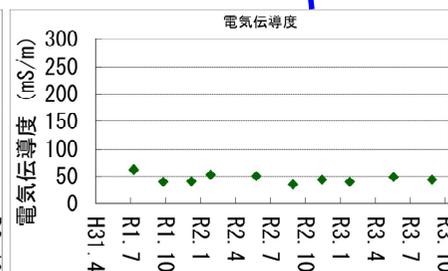
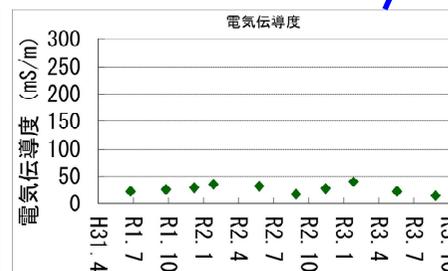
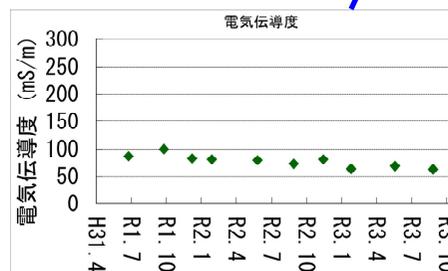
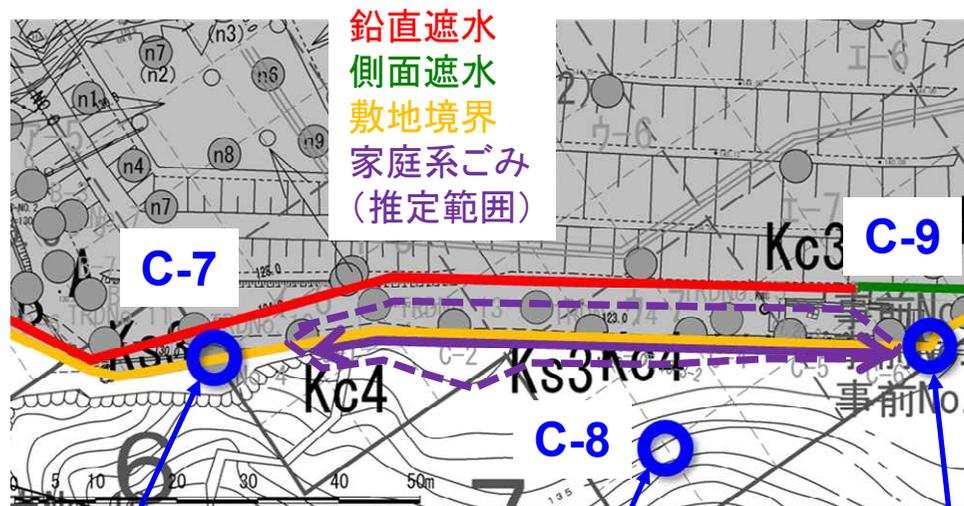
PCBの地下水環境基準は「検出されないこと。」(不検出)であり、定量下限値未満(<0.0005mg/L)となることである。調査結果が定量下限値未満の場合「不検出」と表記した。

年間平均値は定量下限値未満の場合は定量下限値として扱い、計算している。

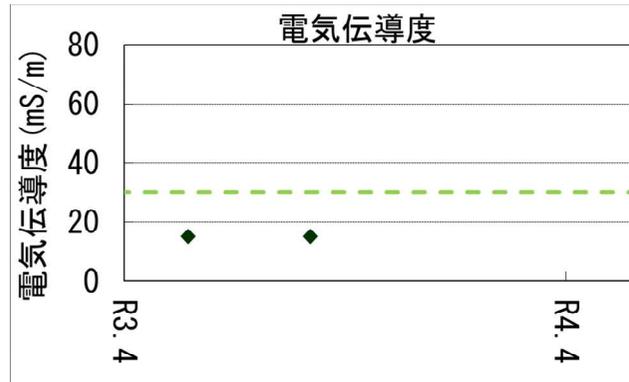
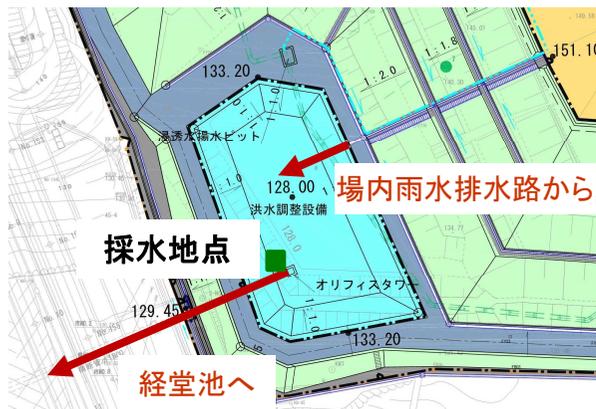
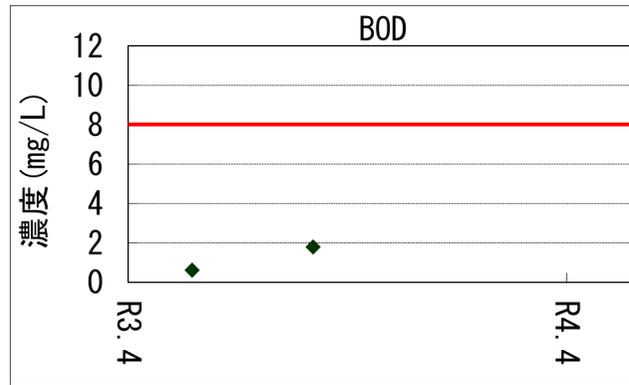
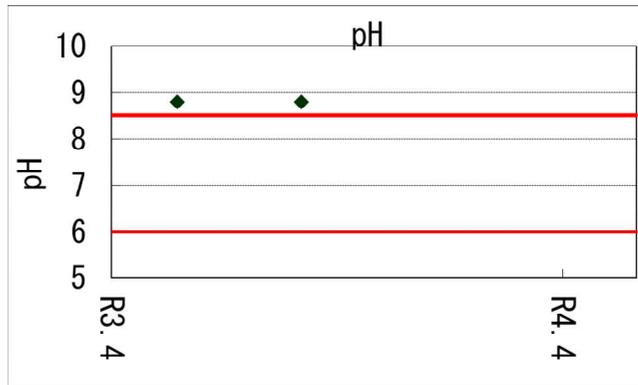
ただし、全ての調査で定量下限値未満の場合は年間平均値も同じ表記としている。

家庭系ごみの影響に関する調査について

- 環境基準超過なし。
- 令和元年度から調査を継続しており、通算10回目の調査であり、10回とも環境基準超過なし。
- 有害物質による汚染が確認されなかったため、今後はC-7、C-8、C-9に代えて、下流のH24-2(2)(およびH24-4(2))のモニタリングにより、異常がないことを確認する。



洪水調整池の水質等



環境基準

(参考) 農業用水基準

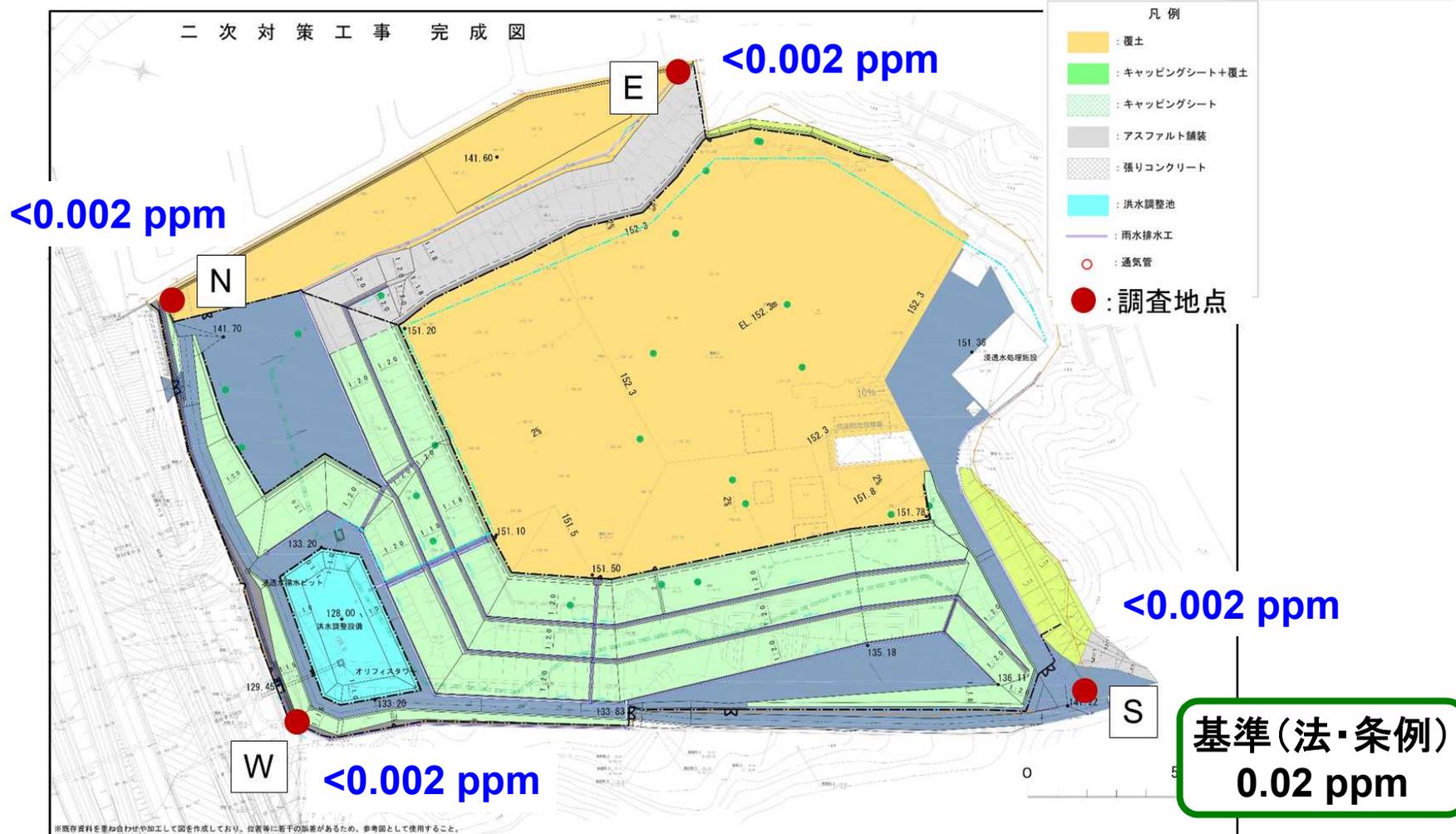
項目	単位	R3.9.2 (2021)	環境基準
pH	at20°C	8.8	6.0~8.5
BOD	mg/L	1.8	8
COD	mg/L	4.9	※ (6)
SS	mg/L	2.2	100
EC	mS/m	15	※ (30)
カドミウム	mg/L	<0.0003	0.003
砒素	mg/L	<0.005	0.01
ふっ素	mg/L	0.14	0.8
ほう素	mg/L	<0.1	1
鉛	mg/L	<0.005	0.01
総水銀	mg/L	<0.0005	0.0005
PCB	mg/L	不検出	不検出
トリクロロエレン	mg/L	<0.001	0.01
テトラクロロエレン	mg/L	<0.0005	0.01
1,1-ジクロロエレン	mg/L	<0.002	0.1
1,2-ジクロロエレン	mg/L	<0.004	-
シス-1,2-ジクロロエレン	mg/L	<0.002	0.04
トランス-1,2-ジクロロエレン	mg/L	<0.002	-
ベンゼン	mg/L	<0.001	0.01
クロロエチレン	mg/L	<0.0002	-
1,4-ジメチル	mg/L	<0.005	0.05
ダイオキシン類	pg-TEQ/L	0.080	1
鉄	mg/L	0.17	-
マンガン	mg/L	0.06	-
溶解性鉄	mg/L	<0.01	-
溶解性マンガン	mg/L	0.02	-
全窒素	mg/L	0.30	※ (1)
全りん	mg/L	<0.05	-
塩化物イオン	mg/L	1.1	-
備考			

- 有害物質について環境基準の超過はなし。
- pHについて環境基準をわずかに超過した。池内で雨水が滞留した際に、植物プランクトンが増殖した影響によると考えられる。経堂池では基準以下(R3.5)なので、大きな影響はないと考えられるが、今後も変動状況を確認する。

※環境基準にない項目については参考に農業用水基準を表示

敷地境界ガス調査結果

硫化水素



- 令和3年度第2回の調査を令和3年(2021年)8月25日に実施した。
- 全地点で不検出。(3回連続)

(参考)産廃特措法実施計画の目標達成状況の評価

・悪臭防止法および栗東市生活環境保全に関する条例に定める基準を満足していること。